

N A S 速報 No. 279

2025年6月27日発行 NPO法人長崎県天文協会

NAGASAKI ASTRONOMICAL SOCIETY



大小ひしゃくと火球

2025年4月28日23:27 (露出30秒) 20mm (F3.5を5.6に絞る)+NikonD810A (ISO6400)

Kenko ProSofton-A(W)使用 固定撮影 佐世保市江迎町 白岳自然公園 松本直弥

新月の4月28日、5月から始まる新年度の観望会に向けて、久しぶりに白岳自然公園へ星野写真を撮りに行きました。春の大曲線から春の星座を撮り進み、高く昇った北斗七星とこぐま座の小びしゃく(小北斗)、それに、りゅう座を横構図で撮影していたところ、23:27過ぎ夜空を一瞬明るくするような火球が写野の中に閃きました。経路の最後は爆発的に輝き、光度は金星クラス(-4等)だったのですが、経路が短いため思ったよりは地味な写りでした。それでも、適当に撮影していて火球が写ったのはかなりラッキーです。(流星群の極大の時でも火球はなかなか写りません) NAS.278で火球部分をトリミングしてご紹介しましたが、この写真が全景です。なお、この火球は森山雅行さんの火球監視カメラにも捉えられており、5月2日にメーリングリストへ投稿していただきました。(松本)

★2026年日食観測地事情 クイーン・アンの場合(5～6月)

松本直弥(佐世保市)

来年2026年8月12日の皆既日食は、右図の赤で示した帯状の範囲で見ることができます。多くは海上ですが、陸地はグリーンランド、アイスランド、そして日没間際にスペインを通過しています。中心食はアイスランドの近くで、最大の皆既継続時間は2分18秒です。

太陽高度や皆既時間はグリーンランドやアイスランドの方が条件が良いのですが、晴天率や旅行の費用から考えると、陸上の観測地はスペインを選びたくなります。

さらに、ヨーロッパに近いことから、多くのクルーズ船が洋上で皆既日食を見る、いわゆる日食クルーズを発表しています。中にはこの日食に合わせて5本のクルーズを実施する予定の会社もあり、これまでで最多となる気配です。

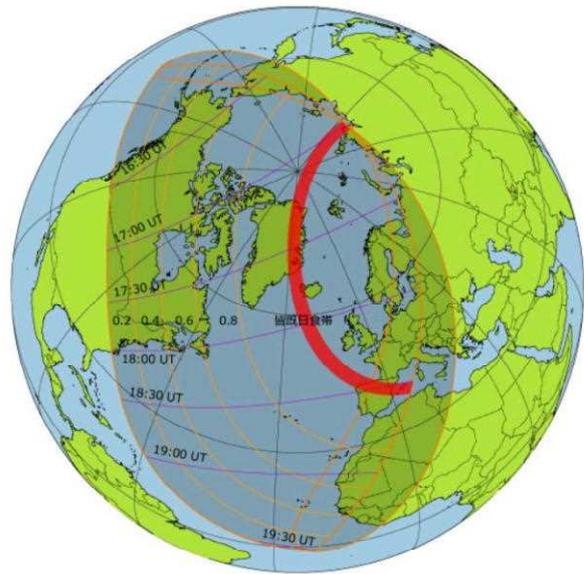
私も以前(NAS.273)、クイーン・アンの日食クルーズを予約したことをお伝えしていましたが、ロンドンから港のあるサウサンプトンへの移動や、船の構造、日食観測予定地の様子など、判らないことが多々あり、クルーズの金額がセールで安かったこともあって、来年の日食クルーズと似たコースに今回試しに乗ってみることにしてみました。

キュナード社では2026年8月の皆既日食に向けて、3隻体制で日食クルーズを実施する予定で、①アイスランド近海(14泊)クイーン・メリー2、②スペイン北岸(7泊)クイーン・アン、

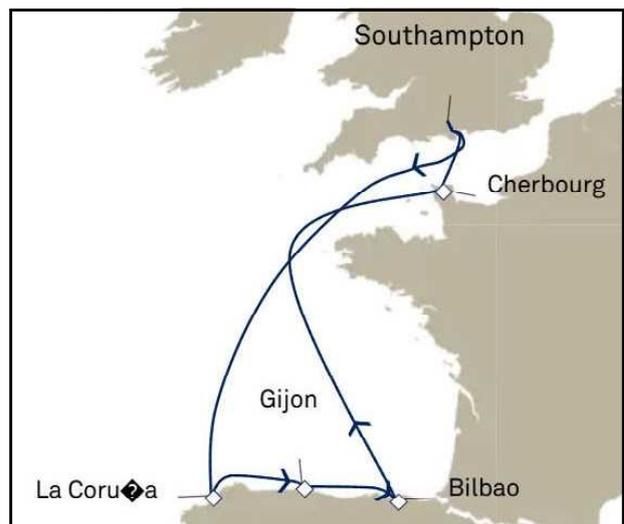
③地中海(7泊)クイーン・ピクトリアとなっています。費用的には、クイーン・アンが最も参加しやすいと思えました。このクルーズの人気は高く、既に全室が予約済となっています。

(5月29～31日 日本からサザンプトン)

今回はアジアナ航空を使用し、5月29日福岡空港から仁川経由でロンドン・ヒースロー空港へ。往路は仁川で1泊する必要がありますが、宿泊費を考慮してもJALやANAなどの羽田からの直行便よりもかなり安あがりです。ヒースロー空港に18:40に到着したので、空港近くでも一泊し、約90km離れたサウサンプトンまではバス(National Express)で移動、料金は2人で£47.5(9,256円)。ヒースロー空港中央部第2ターミナルのコーチ・ステーションからバスが出発するのですが、乗るべきバスは10あるゲートのどこから出るのか発車時刻にならないと判らず、発車時刻も定刻では無く10～20分程度遅れ気味です。日本とは随分勝手が違い、気を付けていないと乗り逃がしてしまいそうでした。日本でネット予約したチケットに付いているQRコードは別に読込む訳ではなく、運転手が目視で確認しています。乗ってしまえば高速道路を快適なドライブ



2026. 8. 12の日食帯「江越航のホームページ」より



クイーン・アン2025. 6. 1～6. 8の航路

で、約2時間でサウサンプトン中央駅近くのコーチ・ステーションへ到着。なお、予約する時には第4、5ターミナルへも立寄るとあったのに、実際は寄りませんでした。

サウサンプトンには昼前に到着。ここでも前泊し、ほど近いストーンヘンジを観光に行きました。列車で約40分のサリスベリーまで往復し、サリスベリー駅前からストーンヘンジ・ツアーのバスに乗車。イギリスでは高速バスも列車も曜日や時刻で金額が随分違います。全てのチケットは日本から予約して行きました。ちなみに世界遺産ストーンヘンジの入場料は一人£38(約7,600円)もしました。バスツアーは入場料込みで£42.5。1£(ポンド)は現在のレートで約200円、円高の頃(4~5年前)は140円だったので、かなり割高な感じです。



5.31 ストーンヘンジにて

(6月1日 クイーン・アン乗船)

翌6月1日、午前にはサウサンプトン市内を観光し、乗船手続きが13時からとなっていたので、少し早めの12時頃にクルーズ・ターミナル(サウサンプトンにはクルーズ・ターミナルが4つもある)にタクシーで着くと、既に大勢の人でごった返していました。しばらく並んで乗船できたのは約40分後です。なお、今回の乗船者2,800名のうち、英国人は2,448人(実に87%)、米国人84、ドイツ人52、オーストラリア人43名と続き、日本人はわずか4名。アジアで最も多いのは韓国人23名でした。全体では35カ国から乗客がやって来ています。乗船した後は、ピュッフェレストランで昼食をとり、初めて乗るクイーン・アンの各所を見て回りました。

(6月2日 終日航海)

毎日部屋へ入る船内新聞やレストランのメニューは全て英語表記、と覚悟していたところ、金子裕美さんという日本人ホステスが乗っていて、4名の日本人のために毎日の新聞やメニューの日本語対応をしてくれて、随分と助かりました。終日航海の本日は、午後、日本人向けのデスクが開かれ、日本語でいろいろと質問をすることができました。また、その後、約1時間に亘って船内を案内していただきました。日本人4名のうち参加者は我々2人のみ、貸し切りです。なお、キュナード社では全ての船で日本語対応をしているわけではなく、4隻のクルーズ船のうち2隻だけだそうです。金子さんも我々の下船と同時にクイーン・アンからクイーン・エリザベスへ移動してしまったため、現在のアンが日本語対応しているのか否かは分かりません。

キュナード社の船のレストランは客室のグレードで4つに分かれています。イギリスの階層社会を現しているようです。我々は庶民クラスのブリタニアレストラン。最初は6人テーブルにしていたのですが、機関銃のように英語が飛び交う他の方と会話が續かないので、金子さんをお願いして2人のテーブルに変えてもらいました。

(6月3日 ア・コルーニャ寄港)

最初の寄港地、スペインのア・コルーニャ(A Coruña)が早速、来年の日食の観測予定地です。スペインの北西端近くにあり、8時過ぎに右舷を岸壁に着けました。岸壁の方向は東西に近く、日食が見える方向は船首よりやや右手。港の周辺には船よりも高いビルなどは無く(なにせクイーン・アンの最上階は14階)、山も低く、一応船上でも皆既の瞬間を見ることは可能です。



6.3ア・コルーニャ港に接岸する(日食が見える方向は船首やや右手) 停泊中のクイーン・アン

イギリスは英国夏時間(BST)で日本との時差は8時間です。スペインはヨーロッパの主な国と合わせて中央ヨーロッパ夏時間(CEST)を採用しているため、イギリスよりもむしろ西にあるのに時間を1時間進めます。日本との時差は7時間です。そこで判明したのが、2026年8月12日皆既日食のア・コルーニャでの食最大時刻は20:28:20に対し、寄港時間は9:00-21:00となっています。船には30分前の20:30には戻らなければなりません。ということは、下船しての観測はできないということです。

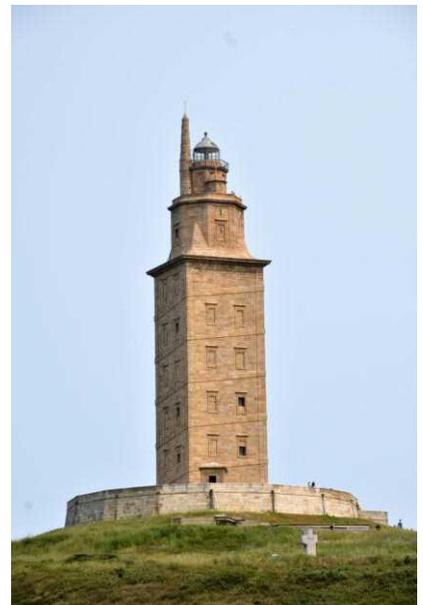
9:20下船。北の郊外にある「エレクレスの塔」を目指します。港から北へ突き出た半島の東側を海岸沿いに北上。途中には古い城壁や建物が点在しています。写真を撮りながら、約1時間歩くと塔へ到着しました。

ヘラクレスの塔とも言われるこの灯台は、ローマ人により1世紀後半に建てられたそうです。途中改修はされていますが、実に建てられてから1900年も経っている、現役としては世界最古の灯台です。2009年に世界遺産に登録されました。

塔の直下までは無料で立ち入ることができますが、駐車場の一角にある観光案内所で一人€1.55(約250円)のチケットを購入し、指定時刻の11:00から塔に入りました。塔の高さは55mもあり、234段のらせん階段で登ります。日本にも上げる灯台がありますが、似たような感じです。(日本で一番高いのは出雲日御碕灯台(島根県)44m/今年5月に訪ねたばかり)

塔の見学を終え、今度は半島の西側を歩いて船へ戻ります。一応、陸上で観測する場合を想定すると、塔から400~500m南西、水族館を見下ろす位置の歩道が観測ポイントとして良さそうです。北西~西方向は水平線まで見え、歩道の幅は車道よりも広く5m以上あります。日食当日は見物人が大勢集まるかも知れません。

ア・コルーニャの後はスペイン北岸のシホン、ビルバオ、フランスのシェルブールに寄港し、6月8日にクルーズを終え下船しました。これらの寄港地の中で最も楽しみにしていたのはビルバオのビスカヤ橋です。この橋は1893年に完成した運搬橋で長さ164m、高さ45m。鉄製の桁に吊されたゴンドラが往復して自動車や人を運びます(片道約2分)。設計したのはアルベルト



6.3 エレクレスの塔



6.5 ビスカヤ橋

・パラシオ(あのエッフェルの弟子)で、2006年に世界遺産に登録されました。もちろんゴンドラで往復し(片道€0.55)、50mの高さにある桁の歩道も通行しました(€10のところシニア割引で€8)。シェルプールの雨傘屋さんも楽しみました。

クルーズ終了後はロンドン観光の時間を2.5日間取っていたのですが、ビクトリア駅でのパスポート盗難事件のため1.5日になってしまい、在英国日本大使館という予定外の訪問が。それでも何とかロンドンの有名観光地(バッキンガム宮殿、



6.5 ビスカヤ橋上部の歩道

ウエストミンスター教会、ビッグベン、ロンドン塔、タワーブリッジなど)を駆け足で巡り(外から見るだけ、6月9日は28,000歩以上歩く)、さらに10日は時間をとってロンドン自然史博物館、大英博物館を見学しました。松本的には自然史博物館がお勧めです。目玉の始祖鳥化石、ステゴサウルスのソフィー(骨格標本)も確認、動く恐竜模型に大騒ぎする子どもたちを見て、どこの国も一緒だなーと感想。博物館は入場無料ですがネットで申し込めるチケットが必要です。入場時刻が指定されますので早めに予約されることをお勧めします。ただ、チケットに印刷された時刻は目安程度の意味しか無く、我々は1時間以上早く入場しました。幸運に恵まれ予定通り6月11日深夜に帰着、総会へも出席できました。

ロンドン自然史博物館の入場チケット ネットで申し込むとPDFで送り返してくる。入場無料と言いながら、手続き中にしつこく寄付が求められ → €10(約2,000円)寄付した。チケットに寄付の金額もしっかり印刷される。



(まとめ)

日食クルーズと言えば、2012年11月日食をニュージーランド沖で「ぱしひいっく・びいなす」号の船上で見たことがあります。陸上のオーストラリア・ケアンズは薄曇りだったようですが、船は上手に雲を避け、見事に皆既の瞬間を見ることができました。移動が限定される陸上に比べ、船は皆既中心線近くで衛星画像やレーダーで雲の動きを確認しながら、晴れ間へ移動することが可能で、これが船上観測の最大の利点です。ただし観測中の「ぱしひい」は大いに揺れ、焦点距離500mmの写野から太陽が逃げ出すこともしばしばでした。おそらく、ぱしひいが26,600トとクルーズ船としては小さな船のため、プリンセスやキュナードの10万トクラスの船ならば、そこまで揺れることは無いと思われます。

2026年日食でのクイーン・アンの場合は、ア・コルーニャに停泊中に皆既を迎えるわけですから、観測する条件は陸上と同じです。動揺する心配は無いものの、晴れ間を求めて移動することはできません。ア・コルーニャは皆既帯の南西端に近いので、皆既の時間はかなり短くなります。スペイン北岸の中心線近くルアルカでは1分52秒のところ、ア・コルーニャでは1分21秒と、約30秒も短くなります。この時間でも観測は可能ですが、第2、3接触(いわゆるダイヤモンド



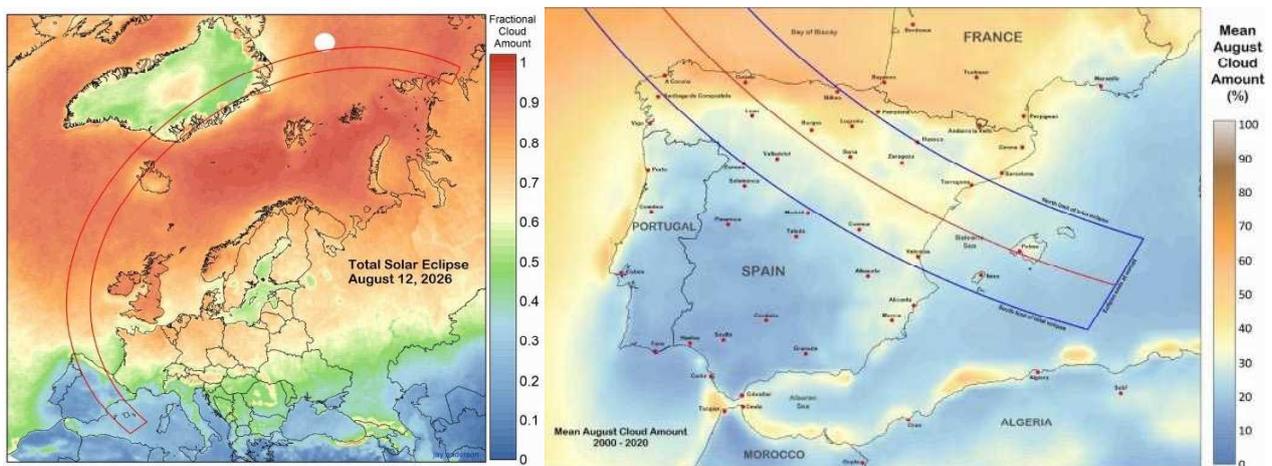
クイーン・アン14階の前方展望デッキ

・リング)の際、太陽の位置が偏るので、なるべくなら中心線に近い所で見たいものです。

しかし、最大の問題はそこでは無く、クイーン・アンが今回と同じように右舷付けをした場合、日食が見える船首側には飛鳥IIやダイヤモンド・プリンセスのようなオープンデッキが無いので、14階展望デッキで透明なアクリル越しに見るしかありません。おそらく日食時には大勢の人が詰めかけると想定されますし、アクリル越しでは精度が悪くなります。船尾側には開放デッキがありますので、左舷付けならば条件はかなり改善されますが、どちらを着けるか判らない現状ではリスクが大きすぎます。どうやらクイーン・アンの場合は日食を見ることに深く配慮した「日食クルーズ」ではなく「日食も見えるクルーズ」と考えた方が良さそうです。

他のクルーズでも、例えば、オーシャンアクルーズは5本の皆既日食クルーズを行うと発表していますが、100%の皆既帯を通過するのは1本のみで、他の4本は「90%以上の皆既帯を通過します」とのこと。具体的には97%や94%。100%で無ければ皆既とは言えないのですか、担当者は皆既日食に対する理解が十分では無いとしか思えません。これから日食クルーズを申し込む方は、その辺に注意が必要です。

次に日食当日の雲の予報です。下図に示した資料によればグリーンランド～アイスランド～イギリス沖にかけては雲量が70～90%、スペイン北岸では50～60%、地中海では20～30%です。グリーンランド～アイスランド方面は2週間前後と日程が長くクルーズ代金も高額になる上、かなり積極的に晴れ間を探さないと日食を見るのは難しそうです。スペイン北岸でも晴天率はやや高くなりますが、晴れ間を探す努力は必要です。一方、地中海では晴天率はかなり高いのですが、皆既時の太陽高度は4°以下(マヨルカ島で2°)とあまりにも低く、水平線上の雲に隠れる確率も高くなります。最も条件が良いのはスペインの内陸部、中心線のやや南側です。



2026.8皆既日食の皆既帯の雲量マップ (スワンインターナショナルのHPより)

2026年クイーン・アンの日食クルーズ(総括)

- ・スペイン北西端のア・コルーニャで停泊中に皆既日食を迎える。皆既帯の南西端に近く、皆既継続時間の予報値は1分21秒。皆既中心線よりも30秒ほど短い。
- ・停泊中のため、船が雲間を探して移動することはできない。晴天率は内陸部より低い。
- ・船上から皆既中の太陽を見ることは可能。
- ・2025年6月のクルーズと同様に右舷を接岸すると、日食時の太陽は船首方向低く見え、船上からはかなり見にくい。出港間際のため、陸上に降りて観測することもできない。

以上のように、クイーン・アンで皆既日食観測を行うのはなかなか厳しいことが判りました。今年秋以降に各社より発表される陸上ツアーを見て、乗り換えた方が良いかと考えています。

学研の科学 宇宙観測超入門キット

★「学研天体望遠鏡（口径46mm、焦点距離400mm）」での月面撮影

生垣純昌(長与町)

去年の12月に購入した学研の天体望遠鏡キット(NAS.277で紹介)で、上弦の月の撮影(2025年6月3日)に挑戦してみました。

カメラは望遠鏡の接眼部(φ31.7mm)に何とか取り付けられる重さにあるPlayer One・Neptune-C II(CMOSセンサー 1/1.8)で、35mm換算の焦点距離は2000mm程度。撮影はSharpCap、ピント、露出、ゲインを調整しAVIファイルで撮影。天体望遠鏡のドロチューブは回転式(スクリュー式?)なので、ピント合わせは鏡筒のブレを最小限にするため、慎重に少しずつ回転させましたが、微細なピント合わせは難しく苦勞しました。

対物レンズ

2枚の光学レンズ製(アクロマートレンズ)



望遠鏡の概要図

撮影状況の様子と上弦の画像を以下に示します。



撮影機材状況(自宅)



上弦の月(2025年6月3日 21:22)

AVI 300枚(20%スタック合成:60枚)

ステライメージ10で画像処理



CMOSカメラ セット状況

入門用の手頃な天体望遠鏡で、色のにじみが少ない観察しやすい望遠鏡だと思います。

接眼部にカメラを取り付けての写真撮影には不適ですが、軽量のCMOSセンサーであれば、ピント合わせに苦勞しつつも、それなりに撮れると思います。

★総会を開催しました(6月15日)

事務局別館の游月館にて18名の会員参加のもと、本協会の総会を開催しました。内田學議長のもと議案(速報前号に掲載、6月14日に一部修正版をMLで配信)が審議され、全会一致で承認されました。総会の後は、参加者の自己紹介、松本の2026年日観測地視察報告のあと、楽しい懇親会、14時に一旦お開きとしました。二次会は夕方まで続いたようです。



総会出席者 6月15日

(後列左から) 田中絵、内田、坂上、田頭、森山、加藤、松尾、水田、柳川、中倉、松石
(前列左から) 夫津木、宮崎、藤澤、橋、山口、田中、松本 (敬称は略しました/左端は田中3兄妹)

昨年度の会員 = 86名 - (本年度退会2名) = 84名のうち、当日出席18名 + 委任状55名 = 73名の出席がありました。議案は全会一致で承認されました。

★総会議決参加者(委任状・電子メールによる議決参加者) 計55名

一般会員(22)

貞方徹、藤樫薫、松本不二子、森本忠明、津田純子、金丸龍生、原田正照、松山靖、石原美和、西岡俊文、中倉哲也、北川正美、田頭慎一、石橋和也、千住憲裕、草野敬紀、森保仁、十時啓介、坪根徹、前平隆行、川上正徳、生垣純昌、西尾英一郎

月の会(33)

小川優子、河野明美、清水くに子、松本祥子、廣瀬加代子、柳沢芳子、福山ヒロコ、渡邊大治、渡邊直子、川内敏明、平石真由美、主藤公敏、町田恵子、小田玉瑛、早瀬美保、福島和子、田川亜寿香、石橋桜、根本友子、Tood Godow、桑原とも子、牟田千春、田中初音、池田邦太郎、池田明子、松田潤子、永江久美子、山崎良子、久松晃子、豊島真由美、松本由紀子、前田哲、川口まゆみ

★会費受領(一般会員 6月24日現在/敬称略・受領順) 十時啓介、松永歩、金丸龍生、松本不二子、石原美和、北川正美、森山雅行、田頭慎一、内田學、松山靖、坪根徹、松田哲宗、貞方徹、藤樫薫、橋貞幸、津田純子、森本忠明、西岡俊文、生垣純昌、石橋和也、中倉哲也、草野敬紀 (賛助会員)須佐神社 (寄付金)田頭慎一 10,000円

★月の会からのメッセージ

★ 歳の半ばに 田中千鶴(月の会代表)

主食でもあるお米騒動にあきれ果てております。お米を神様と崇め、年中行事も農耕儀礼を中心とされておりました。自然に畏敬と感謝を現す儀式は、縄文時代からだった事が調査で詳しい事がどんどんわかってきており、我々世代の教科書で学んだ事は、なんだったのかしらねと吹き出してしまいそうです。

この5月、世界遺産・特別史跡「山内丸山(さんないまるやま)遺跡」(青森県)を見学。スケールの大きさは圧巻！土偶は女性の手によって作られ、国宝「合掌土偶」は、なんとお産のスタイルで赤ちゃんの頭らしきモノも！総会の二次会は、この話題で大盛り上がり。旅行から帰り、お仲間に話したら、なんとお二人(参加者ではありません)からそのスタイルで産みました！と。爆笑！自然に逆らわず、自然と共に自然体で生きる事が大事と教えられる旅となりました。

田植えが終わり、一年の折り返し時期である6月の晦日(みそか=最終日)には、半年の罪障を祓い清める「夏越の祓(なごしのはらえ)」を迎え、各地の神社では「茅の輪くぐり」が行われます。梅雨時期でもあり疫病も出やすい季節。スサノウ由来の茅の輪を佐世保最古の須佐神社は以前より神殿前に設置(7月25日、26日祇園祭り)されております。今年は、階段上までのぼれない方達の為に、月の会で参道途中に設置、巫女衣装で盛上げる計画です。良いと思った事をやってみせる天晴れ月の会へと発展して行くようです。三人寄れば文殊の知恵♪みなさま、先輩方のご協力お待ち致しております。茅の輪くぐりの参加呼びかけも宜しくお願い致します。

戦後80年を祈念し、8月14日の海軍墓地のお盆供養の日に、祖国の為に命を捧げられた御霊へ、メッセージ短冊の笹飾りを休憩所玄関に設置予定です。こちらのご協力も宜しくお願い致します。

★ 縄文遺跡ツアー 平石真由美(長崎市)

5月15日から二泊三日で、以前から興味があった縄文遺跡巡りのツアーに千鶴さんご夫妻とご一緒に参加しました。日本最大級の縄文集落、三内丸山遺跡を中心に8つの世界遺産遺跡を日本考古学研究者、東北の縄文博物館館長歴任された高田和徳先生のガイドのもと、縄文時代の文化にふれる事が出来ました。旅を通して自然と共に生きていた当時の人々の知恵や感性に深く心を打たれました。特に、三内丸山遺跡の広大な敷地と木造建築のスケールに驚き、コミュニティを大切にしたい縄文人の暮らしが想像以上に豊かだったことに気づかされました。日時計により太陽の昇る位置や影の長さで季節を把握。山菜の採取、動物の行動、魚の遡上など、自然と暮らしのリズムを合わせるため。また祭祀や儀式の時期を知るためにも使われていた可能性もあるようです。土器に漆、網代編みで作った籠、貝殻を使った装飾品の繊細さからは、美意識や祈りの文化が感じられ、今を生きる私たちに通じる部分もあると感じます。



2025. 5. 16 山内丸山遺跡
大型掘立柱建物(復元)



国宝合掌土偶

旅を終えて感じたのは「縄文人も私たちと同じように自然と向き合い、感謝し、命をつないできた存在だった」ということです。彼らの暮らしや信仰は、現代の私たちが忘れかけている“自然とのつながり”を思い出させてくれました。今の世に脈々と続く日本文化は本当に誇りです。忘れかけていた日本の誇りを再確認した旅でした。

(※2021年7月に世界遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」は17遺跡、2関連資産で構成されています。全体で一つの世界遺産です。)

5.17 高田和徳先生と(左は千鶴さん)→



★ 総会初参加

加藤公子(長崎市)

令和7年6月15日、長崎より柳川さんと二人で佐世保に参りました。遊月館は小高い丘の上、市内と港を見渡せる素晴らしい処にありました。総会は和やかで、議事どうりに進み、松本会長のスライドにより来年の日食が見れる海外の場所、ご夫婦でのご旅行のお話など良い勉強をさせていただきました。そして、広々としたお庭を見ながらの記念撮影、続きまして千鶴様と妹の山口様が準備して下さった、美しく美味しい昼食。楽しい時間があっという間に過ぎて心を残しながら、長崎へと向かいました。皆様大変お世話様になりました。

★ 総会感想

坂上次郎(佐世保市)

個人的に興味を持った内容としては、変光星、激変性の言葉にひかれました。他の星からの影響を受け光度を変化させる星もあるとのこと。エネルギーとエネルギーの関係性。まるで人と人にも当てはまるようでワクワクしました。宇宙の仕組みを知ることは実生活の視野視点を変化させてくれるような感じがして知ることが楽しくなります。これからも子供の様な好奇心を忘れずに楽しく学んで生きたい。そう感じたひとときでした。みな様ありがとうございました。

★ 総会に参加

松尾松子(佐世保市)

6月15日は、2025年度の総会でした。これからの活動と2024年度の決算報告と一応の議題が終わり、楽しみにしている松本先生が天文ショーの見られる地に行かれた時の様子の紹介がありました。天文の事は、恥ずかしいくらい知らない私ですが、それでも浪漫を感じます。この月の会に入会したのも、私がFBで、新月、満月の配信をしていた事を知った知人から、入ってみたらとお誘いを受けた事がきっかけでした。天文の事を良くわかっている方との差は、天と地程有りますが、以前は綺麗だと思っただけだったお星様(分かるのは北斗七星くらい?)が、今はこれは何座かな?と調べてる私があります。そして、なかなか会えなくなった方もいますが、この日ここでお会いするなんてという方にお会い出来たり、1年お会いしていないうちに新しい事を始められていたり、改めて、私も頑張ろうと思える1日になりました。後の予定があり、皆さんより少し早く帰った事が、残念でしたが、これからも宜しくお願いします。

★ 総会に参加して

山口悦子(佐世保市)

久しぶりの総会の参加でした。初めてお会いした方とも気さくにお話し出来、短い時間でしたが楽しい一時を過ごさせて頂きました。何事も未熟な私ですが、行動力のある皆様を拝見させて頂いて、月の会の方々の出会いを大切に、これからも活動に参加して沢山の事を学んでいきたいと思っています。

★初めての総会

夫津木節子(佐世保市)

月の会の会員になって2年目。総会に初参加させていただきました。松本会長の、日食を見る旅を19か国も巡ったお話や、その写真を見せていただき、別世界を感じ、すごいな～と溜息！

もっと深い感動は、千鶴さんの心からのおもてなしの心！18名のお食事の用意。妹さんの山口さんも手伝われたそうですが、前日からさぞ、さぞ大変なことだったでしょうと、頭が下がる思いでした。月の会の会員として、このように愛情深い千鶴さん、妹さん、娘さんと共に、学びや行動が出来る事に感謝いたします。勿論、毎月の月活も生活に役立つ情報ですでお会い出来るのを楽しみにしています。

(大変だと思わず、楽しんでおりますのでご安心下さい。千鶴)



懇親会のご馳走

★総会

柳川康代(長崎市)

2年連続で総会に出席させていただきました。天文の事がよく解って無い私でも、今、地球上で起きている戦いなど無視する様な天界の動きは何も変わらず、数学的にも科学的にも計算されて寸分変わらずの軌道で動いています！本当はそちらのルールで動かされているのかもと思います。

今年はいろんな方々とお会いできて良かったです。カメラマンの中倉さん、カフェを始められた坂上さん、地域のために、週一のみねカフェをされている宮崎さん。味噌作り、ふんどしパンツ、民泊をされている松尾さん。皆さん、ヒラメキで思い立たれてアクションを起こされたんですね！素晴らしい。加藤さんも同じく、新しいことにチャレンジされようとしておられます。今からでも遅くない！と。また、こんな一期一会の集まりを実現して下さる千鶴さんに感謝しかありません！いつまでも付いて行くしかないと思っています。今後ともよろしくお願ひします_(..)_

★総会の感想

中倉壮志朗(佐世保市)

6月15日に結夢観月館別館の遊月館(ゆうづきかん)で開催された当会の総会に出席しました。4月に入会したばかりで右も左も分からぬまま、いきなりの総会参加でした。会場に着くなり千鶴さんのお孫さんたちが玄関までドカドカと駆け出してきて出迎えてくれ、緊張感から一気に解放されました。会は終始和やかな雰囲気、総会というよりは楽しい茶話会といった感じでした。会が終わって、皆さんで記念写真を撮り、おいしいお昼ご飯までいただき、楽しいひと時を過ごすことができました。

★6年振りの総会 藤澤英人(佐世保市)

コロナ流行前の総会から6年振りの総会参加でした。懐かしい方、初めて会う方にワクワクしながら総会会場へ向かいました。一人ずつの自己紹介が、自分は一番印象に残り楽しかったです。美味しい食事モクモクと静かにいただきました。あつという間に時間が過ぎ、帰りに田中さんの声かけで初めて会った坂上さんに島瀬バス停まで同乗させてもらえ、道中お互いにUF0と遭遇した時の話で盛り上がりました。島瀬美術館カフェ「cafe Jilbe」をされてると聞いて是非行きたいと思います。田中さんから月の会の人、何人もUF0 見たという人いるので「月の会・UF0 クラブ」作りましようと言われ元気が出てきました。(笑)

★ 初めての総会

宮崎千鶴子(佐世保市)

会員になってもう数年経ちますが、初めて総会に出席しました。期待に違わず、やはり個性的な方達の集まりでした。日食下見ツアーにも驚きましたが、皆さんの自己紹介にも笑いとおどろきの連続でした。数人の方としかお話しできなかったのが残念です。いつも思うのですが、心が宇宙に向いているかたは優しい方が多い。そして自分の心に素直に生きていらっしゃる。今回もつくづくそれを感じました。美味しいお食事と飲み物で体も喜びました。準備も後片付けも手伝う事なく、楽しいばかりで帰りました。お世話になりました。何度も思い出して感動しています。

★ お伊勢まいりの旅

松本由紀子(佐世保市)

先月、夫の大学時代の友人達の集まりが三重県であるのを機会に、念願のお伊勢参りに行ってまいりました。昨年、長崎原爆の8月9日11:02に撮った写真「忘れないプロジェクト」の展示会場ピースミュージアムに行った際、佐賀の山崎良子さんからJRのジパングクラブ(年会費を払えば全国を割安にJRで回れる)であちこち旅行されている話を聞いていたので、65歳を過ぎている夫はジパングクラブに入会。今回は新幹線と電車で車窓の風景を楽しみながら三重県伊勢市まで行きました。

初日、伊勢神宮の『外宮』豊受大神宮を参拝。(トヨウケダイジングウ)は天照皇大神のお食事を司る神様で、衣食住をはじめあらゆる産業の守り神。お伊勢参りは外宮からといわれています。初日は神宮会館へ宿泊(伊勢神宮の一般財団法人が運営する宿)。そこに宿泊すると、午前6時15分から1時間半くらいの早朝参拝ができます。神宮会館の職員さんの案内で、『内宮』皇室のご祖神、天照皇大神をおまつりする尊いお宮を細やかな説明を聞きながら参拝しました。玉砂利を踏みしめて、早朝の神宮の杜を進んで行くと、ピンと張つめた空気の中、自然と感謝の気持ちが湧き、鳥居をくぐって行くにしたがって空気も神聖になって行く気がしました。

午後からは、年2回行われる神御衣祭(かんみそさい)でした。古式のままに奉織された和妙(にぎたえ)と荒妙(あらたえ)を古事に因んで奉る天照皇大神だけを対象にする、たいへん意義深いお祭りに出会う事ができ、お伊勢参りは感謝の気持ちでいっぱいになった旅でした。

お伊勢参りの初日も二日目も1万4千歩も歩き、足に豆ができ神宮会館内の売店で草履を買い(1,700円)、履き心地の良い草履で過ごした2泊3日の旅でした。

★ 原点回帰鍋

桑原とも子(熊本)

月の会の皆さまとのご縁をいただき早いもので2年を過ぎました。共に歩ませていただき、私は今皆伐跡地の山を「風の杜」と名付け、山の再生活動を仲間と一緒にこなしています。先日は仲間と一緒に山の麓にある畑に菌ちゃん農法の畝を作り、その後は「持ち寄り鍋会」を行いました。調味料は毎回塩だけです。でも、これがとても美味しくなるのです。今回は鍋を囲んで縄文の話がたくさん飛び交いました。大和朝廷が日本を統一しようとした時に、それに従わなかった人は鬼とか蜘蛛とか呼ばれていたそうです。昔話桃太郎では鬼を退治に行きますが、見方を変えれば、幸せに暮らしていた鬼を退治に行くのはあまりにも酷くないですか？とか。

また、伊豆沖の神津島は黒曜石の産地として有名ですが、黒曜石を日本の各地へ船で運んでいたことが現段階では最古の航海としてわかっていて、3万8千年前の話だそうです。最近広島では4万2千年前の土器が見つかったとのこと。3万8千年前と言えばホモサピエンスが日本に上陸したと言われている年代です。でも、その頃は既に船で往復する航海技術が発達していたことがわかります。だから縄文時代がどれだけ凄かったか！という話で盛り上がりました。この「鍋」を熱く語る仲間が風の杜にいて、この鍋会は不定期に行われています。「原点回帰」鍋を囲む事で見えてくることありそうです。

★ 万博と熱田神社へ 久松晃子(佐世保市)

大阪・関西万博に行ってきました。どのパビリオンも人が並んでいた中、タイミングよくオーストラリア館に少しの待ち時間で入れました。ここではエミューの星座の紹介がありました。先住民アボリジニの人々が重要としている星座とのこと。暗黒星雲の中にエミューを見出し、変化するエミューの星座を見て季節の変わり目を知り、生活に生かす。想像と知恵を感じ、その豊かさは憧れのような羨ましさも感じました。光り輝く星だけではなく、銀河の暗闇を利用した星座というのはとても興味深かったです。いろんな話題がある万博、数か所しか入れず残念でしたけれども、面白かったです。



エミュー座

その前日、少し足を延ばして古事記にも出てくる「草薙の剣」が鎮座している熱田神宮へ参ってまいりました。ゆっくり境内を一周(結構広かったです)、癒されました。

(※ エミュー座は、ケンタウルス座からさそり座にかけての領域だと考えられます。西(右側)に南十字座が覗いています。松本)

★ 邦久庵イベントに参加 福島和子(佐世保市)

6月8日十三夜の日、邦久庵イベント『糸瓜と柿渋の会』に参加致しました。昨年の“種からのスタート”では収穫まで至らなかった経験を踏まえ、今回は発芽した双葉を地植えしました。僅か13~15㎡約4.5坪の土地を耕し、平にならず所からスタート。倶楽部会員の辻丸さんの旅仲間3名の素敵なお婦人方も参加されて、飛び切り楽しいひと時を共有しました。柿渋塗りも初体験とは思えない見事な手捌きで拭きあげられ、短時間で終了。武邦先生が実施されていた、昔ながらの木材メンテナンス方法にも関心を持たれた様子でした。



6.8糸瓜と柿渋の会 右から久松さん、福島

イベントから1週間経過後、糸瓜の様子を見にいくと、しっかりと根を張り生き活きと本葉を広げていました。

参加された方々~東京、京都、広島(佐世保・長崎)から、其々の土地の常在菌や鎮守の杜からの養分をたっぷり吸収しているのでしょうか。双葉から環境や土壌の大きな変化に見事に対応し、命を育む姿に感動を頂いています。これから厳しい暑さを乗り越えて、花を咲かせ結実する事を祈るばかりです。

★ 新入会者：田中雄二(武雄市)

結婚して子供を授かってから、稲作を始めて、今年で10回目になります。家庭消費用なので、無農薬、無化学肥料、で栽培を始めました。稲作して行くなかで、武富勝彦先生と出会い、赤米など古代米にも興味がわいていました。その頃、田中千鶴さんとも出会い、色々勉強させてもらいました。武富先生の代理で邦久庵の畑に赤米をご一緒に栽培した事も良い思い出です。種蒔きや収穫、月の引力の影響で発育や収量にも違いができる事、まだまだ知らない事がたくさんあります。これからも楽しんで稲作してまいりたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

★会員のページ (メーリングリストより／敬称略)

☆NAS278発送(5月1日)

松本直弥(佐世保市) 5月3日 05:34

4連休スタートの朝を晴天で迎えています。

5月1日に事務局一家、松本夫婦に、宮崎千鶴子さんのご助力を得まして、発送作業を行いました。ただ、4連休にかかりましたので、到着は連休後となります。ネット会員の方には先ほど配信しました。到着されましたら、ご感想、ご意見などお寄せくださると嬉しいです。森山さん、火球とスターリンク衛星の投稿ありがとうございました。



5月1日 NAS. 278発送作業

森 保仁(佐世保市) 5月7日 11:45

いつもお世話になっております。「NAS速報278」を受け取りました。

山崎良子(月の会/佐賀市) 5月8日 07:57

速報届きました、表紙のカノープスも見納めですね。貞方さんのクラゲ星雲も面白いです。

決算報告なども何時も大変な作業に感謝申し上げます！特に今回は池田武邦氏の恩賜の短剣、他の内容には心が引き締まる思いで読ませて頂きました。

西岡俊文(佐世保市) 5月9日 11:57

一昨日に速報届きました。いつも有難うございます。

貞方 徹(大村市) 5月9日 15:11

NAS速報No.278 一昨日 届きました。早速、更新葉書を記入して投函しました。(今年は、体調を鑑み総会出席は遠慮させて頂きたく・・・)また、年会費も昨日 郵便局ATMにて振込みました。(ATMを使つての振込を初めてやってみました。ちょっとドキドキしましたが案外簡単でした。)

十時啓介(佐々町) 5月9日 15:44

遅くなりましたが、NAS速報278いただきました。今回もきれいな写真が多く、また記事も楽しく読ませていただきました。作成に取り組まれた皆様、大変お疲れさまでした。

森本忠明(時津町) 5月9日 17:22

NAS速報一昨日届きました、ありがとうございました。製本、発送に携わってくださっている皆様、いつも有難うございます。私はISSはもう何十年も観ていません。

記事のベランダ菜園拝見しました。プランターや小さな植木鉢もいいですけど、以前ナ△コでバケツとゴミ入れの間位の大きなプラ鉢を買っている若い奥さんがいたので、何を植えるのか話を聞くと、以前ベランダで同じ大きさの鉢にジャガイモを植えたら結構たくさん収穫できたと言っていました。

高校生のボランティア、将来が楽しみです。私が入っているスポーツ団体でも若い人の参加が少なく「えーい、いつまでも年寄りに頼るんじゃないよ！」って、担当を一つ減らしても

らいました。顧問の先生方の働き方改革もあるので、今は人のやりくりも大変です。

3月にパソコンが壊れたのでパソコン専門店に修理を依頼に行ったら、修理の受付とか言って氏名や住所などの個人情報を書かされたうえ、ネジの一本も開けず18万位のパソコンで毎月5千円位払えば修理など全般の相談に乗るとか言って、サブスクの勧誘をしてきました。もちろん断りましたが、私みたいによろやくパソコンを使っている老人をターゲットしてくるこんな連中もいるので皆さん気を付けてくださいネ。結局、ウインドウズ12?が出るまでの繋ぎということで長崎市中心部の別の親切なパソコン屋さんで、中古を買って快適に使っています。

坪根 徹(長野県佐久市) 5月10日 0:55

NAS拝領いたしました。GWも無事に乗り切りました。こちらでは今全国で上映中の、野辺山宇宙電波観測所を舞台とした名探偵コナンの映画「名探偵コナン 隻眼の残像(フラッシュバック)」の影響で聖地巡礼のお客さんで賑わっています。私も先日観てきましたが、地元の佐久平駅が登場して「おお～」と思いました。

松本由紀子(月の会/佐世保市) 5月10日 07:32

速報届きました。原稿まとめ、印刷、発送作業と毎回ありがとうございます。

なかなか月の会の行事に参加していませんでしたので、皆さんの活動を読ませて頂き頭が下がる思いです。私も月の動きを感じながら、その日々の楽しみを見つけて行きたいと思います。

津田純子(久留米市) 5月11日 19:21

7日、久留米にも速報、無事に届きました。土曜日が授業公開、PTA総会と終日勤務で疲れ、今日やっとゆっくり速報に目を通しました。表紙のカノープスとISSの構図、いいですね。なかなか地平線まで開けたところに行く機会がなく、久しく肉眼で観ていません。ウクライナのオレナさんの記事、読み返してみても、一日も早い終戦を祈るばかりです。月の会の方々からのメッセージ、色々感慨深く読ませて頂きました。毎年、唐津城や八女黒木に藤の花を見に行くのに、今年は花見に行けず、松尾さまの藤山神社の藤の写真、綺麗でした。松本由紀子さまの薬膳カレーも興味深く拝見しました。いろいろな情報をありがとうございました。

なごみ歳時記、ありがとうございます。千鶴さまの日本の四季と行事を身近に感じた生活をするとうちの暮らしが楽しくなる・・・本当にその通りだと思います。いつも、いろいろな情報、興味深く読ませて頂いています。私もスーパーで購入した小ネギなど根のあるものをしばらくキッチンで水耕栽培した後、プランターに植え替えています。結構再生して助かっています。

清水くに子(月の会/佐賀市) 5月12日 16:13

NAS速報No.278、なごみ歳時記『夏が立つ』届きました。池田武邦様の「恩賜の短剣」が無事寄贈されましたこと、海軍基地の清掃をなさいましたことなど、千鶴さんはじめ皆さまの熱い思いと行動に胸をうたれました。どうぞ、永遠平和国家でありますように。

★国際宇宙ステーション情報

内田 學(波佐見町) 5月25日 19:54

久しぶりに投稿致します。メーリングもまとめて見ており速報を拝見しました。ISS通過情報有難うございます。間もなく梅雨入りで、その前の観測のチャンスですね。ホテルの観測もあわせて。

6月15日のシフト勤務を除いてもらいましたので、今年は久しぶり総会へ出席できそうです。(昨年秋から前立腺がん治療中なので、体調に気を付けます。)皆様とお会い出来るのを楽しみにしております。年度末・年度明けは各種団体の役員会総会等の行事でバタバタしてました。

山崎良子(月の会/佐賀市) 5月26日 07:23

昨夜は久々のISS嬉しかったです！我が家の真北にアパートがあり、西、南はテラスから見えるのですが、北北東は外に出て高度が低いと特に見えにくいのです。やっと見付けたら、早く伝えようと、慌ててメールしたく、失礼しました。昨夜はメールして直ぐに雲に入りました。

津田純子(久留米市) 5月26日 20:58

昨日はISS見損ないましたが、今日は北東の空をゆっくり通過していくissを観ることができました。久留米は昨日に引き続き、薄雲が覆っていて心配しましたが、雲間に何とか見えました。でもかなり暗い印象です。

松本直弥(佐世保市) 5月27日 03:38

昨日は薄雲のスッキリしないお天気でしたが、私も薄雲越しにISSを見ることができました。距離が遠かったにもかかわらず意外に明るかった。地球の影に入って東の空で見えなくなりました。同時刻に、しし座の南からスピカの北へと進む1等級の人工衛星も目を引きました。こちら南の空で地球の影に入りました。この先の週間予報を見ると、北部九州の梅雨入りはしばらく先になりそうですね。

橋 貞幸(長崎市) 5月27日 21:46

久しぶりにISSを見ました。予報通りに現われて、地球の影に入ったので西空の途中で暗くなり、やがて消えました。明日も楽しみです(^_^)

田中千鶴(月の会/佐世保市) 5月27日 22:58

薄雲が広がっておりましたが、事務局屋上から見る事が出来ました。橋さん同様、夫も久しぶりに見る事が、出来たと喜んでおりました。山崎さん、津田さんいつも元気頂いております。

本日は、新月で「月活」の日で7人参加でお月さまの事、旬の話題や梅の効果や梅干し、梅シロップ、梅の種蜂蜜漬けなどの作り方も。明日もISS見れますように。

松本直弥(佐世保市) 5月28日 05:37

多数の「ISS見たよ」報告、ありがとうございました。松本天文台で撮影した昨夜のISSを添付します。ふたご座から昇ってきて、火星のすぐそばで見えなくなりました。帰宅が遅くなった娘を迎えに行っていて、撮影スタートが少し遅れました。おまけにバタバタしていて屋根の一部が写り込んでしまいました。今夜は条件が良いのですが、夜は曇りの予報も出ています。今し方NHKラジオでも紹介されていました。

2025年5月27日21:38:05-39:45 4秒露出21コマ比較明合成→
28mm(F2をF5.6に絞る)+NikonD810A(ISO3200)



山崎良子(月の会/佐賀市) 5月28日 10:09

ISS軌道の写真ありがとうございます！屋根が写った写真に、専門家にはブーイングなのかもしれませんが、松本会長が本当に自宅から撮って下さっているんだと証拠見たようで感激でした。

津田純子(久留米市) 5月29日 20:29

先程、ISSを探して空を眺めてみましたが、北東の空は厚い雲で覆われて見えずじまい・・・でも西の空に月齢2の月が雲間に顔を出してくれました。地球照も肉眼ではっきり確認できてラッキーでした。スマホでシャッターを切りましたが、固定してないのでブレブレですが、感じは伝わりますか？すぐに雲間に隠れてしまいましたがつっても綺麗でしたよ。ちょっとだけ幸せな気分になりました。

田中千鶴(月の会/佐世保市) 5月29日 22:06

27日の宇宙ステーション軌跡写真有難うございました。昨日、本日もISSを楽しむ事が出来ました。雲間から何度も現れ、夫とまた出た！とはしゃいでおりました(笑) 西方面は、雲がなく美しい三日月を長い時間観ておりました。津田さんのメールと地球照のお月様の写真にも感激！カリカリ梅、美味しそうですね♪私もチャレンジしてみたいと思います。梅干しは、伝統に裏づけされた”超”健康食ですものね。月活の時は、8年ものシロップ漬け梅に美味しいと言って頂けました。梅干しに初チャレンジされた方も♪ お醤油差しに青梅入れるのもよし、出汁醤油にお酢と青梅を入れポン酢にも♪ わが家も、梅の香りに包まれ嬉し忙しの日々です。

★三日月や 嬉し忙し 梅作り

★青梅や 梅星軍団 多忙なり

生垣純昌(長与町) 5月29日 22:15

長与は北西から北東の空が多少雲が薄く、雲の切れ間もあり、なんとかISSを見ることができました。久しぶりにISSの撮影を自宅近くの道端で行いました。その画像をUPします。北方向は雲間を通過しています！

焦点距離15mm(4秒間隔の4秒露出)24ショット比較明合成、SI10画像処理



川上正徳(長与町) 5月30日 01:17

慣れない合成処理をしました27日のISS写真です。セルフタイマーで自動セットして撮影しました。正確な間隔が報告できませんすみません。なんとかCanon7DMK2本体開放、B設定でセルフタイマーが使えました。きれいな軌跡でうれしかったです。

橋 貞幸(長崎市) 5月30日 21:01

今夜は四日月が西空に見えるなかで、ISSを見ることができましたね(^_^)v かなり長い時間見えて、からす座の南で地球の影に入ったようです。



宮崎千鶴子(月の会/佐世保市) 5月30日 21:05

こちらも見えました。2分間ほど。ご無沙汰しております。宮崎です。ここ数日全く見えずにガッカリしていました。今日の動く星は間違いなく、国際宇宙ステーション。満足です

田中千鶴(月の会/佐世保市) 5月29日 22:06

宮崎さんからやっと見れましたのメールにホッと。事務局屋上から宮崎さんのお住まいの峰坂方面が見えるのですが、以前から見えてる、見えないとスマホで伝え合ってた事を思い出しました。

今回は、4日連続でこちらからは見る事が出来てラッキーでした！今日は、孫3人も加わり双眼鏡の奪い合いで騒動でした。通過後、雲から時々現れるお月様にもはしゃいでおりました。

津田さん、梅の甘露煮も炊飯器の保温で簡単に出来てお茶うけに重宝しますので宜しければググって参考にされて下さいませ。

橋さん、からす座の神話を思い出させて頂きました。嘘をついた為白い鳥だったのに罰で黒くされた事を。私も沢山の誤魔化し嘘をついてきたので黒くなるかもと心配です(笑)

川上さん、生垣さん軌跡のお写真有難うございました！尊敬致しております。

西尾英一郎(西海市) 6月2日 16:13

いつも皆様のメールを楽しく読ませていただいております。実は先月下旬に手術を受け入院中のため、今年の総会も欠席させて頂きます。(内田さんと同じ病気です)

豊島真由美(月の会/佐世保市) 6月2日 21:56

いつもISS情報や貴重な写真をありがとうございます。おかげ様でバタバタした生活の中でも夜空に目を向けようとする機会になっています。総会には子どもの予定が重なり残念ですが出席できません。

貞方 徹(大村市) 6月3日 14:49

獵犬座のM51(子持ち銀河)を撮ってみました。ちょっと小さい写りでしたが少しだけトリミングしています。(かなりトリミングしました)

5月27日22:24~24:24(露出計120分) →
ED103S+SDフラットナー(f.811mm)+ASI2600MC Pro

あと、最近散歩でよく百均(ダイソー)に行くんですが、そこで、「三球儀を」見つけ、指先のリハビリも兼ねて作ってみました。ダイソーで 1個330円、色付けは油性マジックで 組立時間は色塗り無しで 30分位です。木枠から部品を抜き出して、差し込み組立で、手順書もついており割と簡単です。電池(別売り)で動作します。安いので、皆さんも 遊んでみてはいかがでしょうか？

三球儀 →

山崎良子(月の会/佐賀市) 6月12日 08:32

昨夜9時スポーツセンターから、おぼろ月でしたがストロベリームーン見れました！嬉しいかったです!! 昨年のストロベリームーンのことを松本会長から丁寧に説明いただいてから、もう一年経ったのかと思ひ出しました。



☆総会を開催(6月15日)

松本直弥(佐世保市) 6月12日 08:44

千鶴さま、無理されない範囲で、総会の準備よろしくお願ひします。さて、昨夜、イギリス、スペインの日食下見旅行?から無事に帰りました。長らくMLをお休みして申し訳ありませんでした。旅行の無事にも?が付きます。と言うのも、ロンドンのビクトリア駅で妻が我々2人分のパスポートを盗まれてしまったからです!パスポート再発行の手続きのために、大使館というところに初めて入りました。総会にも出席できないかも・・とっていたところ、幸運なことに盗られたパスポートを預かっているという連絡が大使館に入り、無事に手元に戻ってきて、予定通り帰国することができました。今回の旅行は、スペイン~フランス北部海岸とロンドンが主でした。総会にて少しお話ししますが、お土産は話だけで勘弁してください。「あんぱん」は留守録していたので、これからまとめて見ますが、たかしさんの弟は史実では戦死されていますので、ちょっと切ないですね。豪さんも戦死していますし。ストロベリームーンは昨夜、運転しながらおぼろに見ました。

6月15日 15:44

本日、予定通り事務局別館「遊月館」にて、総会を開催しました。最初の予定より少し多い、18名の参加があり、全ての議案が原案通り承認をいただきました。参加されたみなさま、お疲れさまでした。お世話くださった田中家をはじめ月の会のみなさまに感謝します。

6月17日 06:31 総会では、最初に予想していたより参加者が多く、初めてお会いする方も、久しぶりの方もおられて、楽しく過ごすことができました。橋、加藤、柳川さん、長崎からのお越しありがとうございました。

山崎良子(月の会/佐賀市)

6月15日16:02

懇親会の写真の美味しそうなこと、総会後の懇親会が楽しみで行かれる方も多いのかも・・・だって、楽しそうもん。津田さんいつか行きましょね。松本会長ご夫婦のパスポート事件、千鶴さんもとのこと、でも無事に帰られ、総会が無事終わりましたこと、おめでとうございます、の気持ちです!!



懇親会のようす

内田 學(波佐見町) 6月15日 19:26

本日の総会に参加された皆様、お疲れ様でした。梅雨時ですが、終了まで雨が降らず良かったですね。2年ぶり参加させて頂きました。昨年は他の行事(波佐見史談会の町外研修)と重なり参加できませんでした。久しぶり皆様にお会い出来、また新規の会員の方とも楽しく色々なお話をお聞きしました。その上とても美味しい食事(父の日との事で特上のお寿司他)、裏方で準備して頂いた皆様ありがとうございます。

松本会長から突然に議長の推薦を頂き、面食らいましたが、拙い議事進行ですみませんでした。皆様のお陰で無事に終了出来ました。(?年ぶりの議長) 会長は海外での日食観測に何回も行かれ素晴らしいですね。2035年9月2日国内での皆既日食が見られるよう元気で長生きしなくては(現在前立腺がんの治療中ですが・・・)。兎に角、感謝!感謝!の1日でした。

津田純子(久留米市) 6月17日 2:29

総会、無事に楽しく終わる事ができて何よりでした。皆さま、お疲れ様でした。ホストに徹した千鶴さま、ご苦労様でした。松本さまの写真から、素敵な時間が流れていた事が伺えます。私も参加したかったです。山崎さま、素敵で有意義な旅に、なりますよう。

田中千鶴(月の会/佐世保市) 6月18日 12:37

総会へご参加下さいました皆さま、大変お疲れ様でした。エールを頂きました津田さん、山崎さんいつも有難うございます。津田さんの梅の甘露煮、山崎さんの夏至イベント当選に拍手しました！松本会長、早々の記念写真を有難うございました。楽しい総会でした！内田さん、議長と孫もり役までお疲れ様でした。(ヤモリは、大切なペット。ダンゴ虫も。大きなスズメ蜂の空き家も見守隊です)田頭さん、大きなスイカの差し入れ有難うございました。絵美が切り分けてくれましたが、離乳食か！と思う程のひと口サイズで殿方には物足りなかったのではとお許し下さいませ。フォローするように姉の小川からの和菓子(福豆餅)の差し入れもあり良かったわと(笑)

「父の日」でもあり、頑張ってるお父さん達へ感謝を込め特上にぎり(ウニ、イクラ、鰻入り)に。(総会費を頂いておりますので十分にまかなえております) お腹大丈夫でしたでしょうか？白和えは、自家製お味噌に野草のツククサ、ハゼラン(三時草)を入れておりました。鉄分、カルシウム、ビタミンも多く利尿、解熱、解毒、健胃作用もあると云われております。

ハゼランは、三時頃に小さな可愛いピンク色の花が咲き、星月草の別名も♪ UF0と同じく周波数を合わせると？必要な野草と出会うようですよ(笑) 年に1度の顔合わせ総会、まるで七夕の星合のよう♪松本会長の画像に始まる世界旅行のお話しに皆さん食い入るようにスタート。バッキンガム宮殿での衛兵交代のタイミングが合わず見れなかったとのお話しに、私は見ましたと眩く(笑)。

交流会話も弾み、予定の14時を過ぎて閉会。例年のごとく、二次会は柳川さんお手製の発酵梅ジュースの乾杯から始まり、17時半まで続いたのでした。(笑) 早く帰られました橋さんに、お見送りのすもも(メスレー)もお渡しできなかった事が悔やまれます。ごめんなさい。



水田さん、アーケードの件案早速に有難うございました。 自家製メスレー・ジュースをふるまう10月4日(土)が月の会では良いとの多数意見です。

水田 孝(佐世保市) 6月18日 14:09 次回の商店街の会議に諮ってみます。

津田純子(久留米市) 6月18日 22:47

総会参加、お疲れ様でした。千鶴さま、リアルな総会の様子が手に取るようにわかるメール、嬉しかったです。ありがとうございました

橋 貞幸(長崎市) 6月20日 20:52

楽しくためになる総会でした。あいにく用事ができたので、早く帰ることになり、美味しい食事をいただけなかったことがとても心残りです。ハゼランは我が家の近くでもよく見かける植物ですが、食材になるとはまったく知りませんでした(*^_^*)

松本会長の日食の下見のお話は、日食観察の場所の下見以外に、博物館めぐりなどをスライドで楽しく見せていただきました。遊月館下の果樹園に果物がたくさん実っているのは見ましたが、あれがメスレーなのですね。来年の総会が同じ時期なら、その時はぜひ何個か頂戴してコースを作りたいです。

★書籍紹介

今年受領した書籍をご紹介します。事務局においておきますので、ご覧になってください。

「星☆盗」福岡星の会第137号

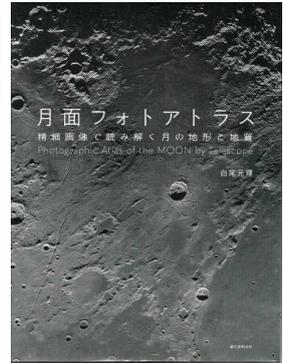
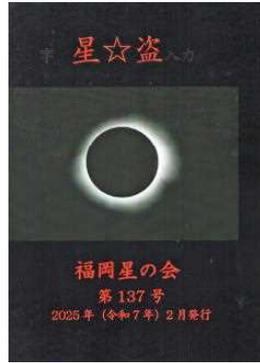
福岡星の会の主に2024年の活動報告。オールカラーで写真も多く、オーストラリアでの彗星観測やメキシコ日食ツアーなどメンバーの多彩な活動を伺うことができます。

「月面フォトアトラス」白尾元理著 誠文堂新光社

白尾さんは月面写真の第一人者で、著作も多数あり、雑誌にも記事を書いています。「精細画像で読み解く月の地形と地質」のサブタイトルのように、白尾さん自身が撮影した高精度の写真で月面の各所を紹介し、解説記事や機材の紹介もあります。定価4,400円+税。

「ジオ長崎」空・海・山の地球科学 長崎県地学会 長崎文献社

長崎県の地球科学(天文、気象、地質)について、地学会のメンバー18名が分担して記事を書きました。松本も執筆者の一人で、長崎県の天文、ジオツアーガイド(佐世保・松浦)の2項目を担当。定価1,800円+税、長崎文献社または長崎県地学会から購入することができますが、事務局にも置いておきます。



月の会の行事 (事前の予約をお願いします/お友達の参加も歓迎です)

- ★ 7月7日(月)11時～東山公園(矢矧慰霊碑)清掃。
- ★ 7月25日(金)10時半～正午 「新月・月活」アルバ・ピアノルーム
- ★ 7月25日(金)26日(土)18時～ 須佐神社祇園祭り(縁日、茅の輪くぐり、七夕飾り)
- ★ 8月14日(木)10時～ 海軍墓地(東山公園) お盆供養・短冊笹飾り
- ★ 8月23日(土)10時半～ 正午「新月・月活」アルバ・ピアノルーム

★佐世保市少年科学館の天体観望会 (要予約 ☎0956-23-1517)

- 7月19日(土)19:30(月齢24.0) 火星・春・夏の星座を見よう
- 8月2日(土)19:30(月齢8.7) 月・火星・夏の星座を見よう
- 8月16日(土)19:30(月齢22.7) 夏の星座を見よう
- 9月6日(土)19:30(月齢14.2) 月・火星・夏の星座を見よう

観覧料:高校生以上320円、小・中学生150円、各回の2週間前から予約開始します。

★長崎県民の森天文台の天体観望会 (長崎市外海町、☎0959-24-0181)

毎週土曜開催、予約不要、天候が悪い場合は中止。実施の確認は上記電話へ。
詳しくは県民の森ホームページ→<http://www.suisan.n-nourin.jp/oh/kenmin/top.html>

※ 参加される場合はそれぞれの施設へ直接お尋ねください。

★会費受領(月の会 6月25日現在/敬称略)

田中千鶴、田中絵美、小川優子、松石智宏、川口まゆみ、河野明美、清水くに子、松本祥子、松本由紀子、豊島真由美、廣瀬加代子、柳川康代、山崎良子、柳沢芳子、福山ヒロコ、渡邊大治、渡邊直子、川内敏明、平石真由美、主藤公敏、町田恵子、小田玉瑛、山口悦子、早瀬美保、福島和子、田川亜寿香、川口唯奈、川口優海、石橋桜、根本友子、宮崎千鶴子、Todd Godwin、久松晃子、桑原智子、牟田千春、夫津木節子、田中初音、池田邦太郎、池田明子、松田潤子、藤澤英人、松田潤子、加藤公子、中倉壮志朗、坂上次郎、田中雄二 (以上46名) (一般会員)前平隆行
まだ、会費未納の方が若干おられます。早急に納入してください。

★編集後記

6月15日の総会は、嬉しいことに当初予定よりも沢山の方においでいただきました。昨年の総会以来という方が多く、中には初めてお会いする方、数年ぶりにお会いする方もあり、やはり直接顔を拝見するのは格別ですね。今年出席できなかつた方は、来年是非ご出席くださいませ。

冒頭の報告のように、総会直前にイギリスのサウサンプトン発着クルーズに乗船しました。MLで報告したように、その帰途、ロンドンのビクトリア駅で妻のリュックから私たちのパスポートが盗まれてしまいました。スリに対するそれなりの用心はしていたつもりでしたが、油断もあったかもしれません。外国ではパスポートは自分を証明する唯一の存在です。亡くすと日本へ帰れません。

早速、バッキンガム宮殿に近い日本大使館を訪れると、今年3月からは「戸籍電子証明書提供用識別符号」と言うものをマイナポータル上で取得すれば、我々の場合は、従来のように紙の戸籍謄本等を取り寄せなくとも「帰国のための渡航書」を発行してもらえることが判り、たまたま妻がマイナカードを持参していたため、たぶん翌日、予定通り帰国できますと言われ、少し安心しました(他にパスポート用の写真が2枚必要)。これから外国へ旅行される方は、念のためマイナカードも持参されると良いと思います。もちろん、パスポートとは別に保管してください。電子的な手続きが不得手な方は前もって市町村窓口での取得も可能とのことでした。

そして、たいへん幸いなことに、手続きを始めようとしたところへビクトリア駅のグリーンラインというバス会社で旅券を保管しているとの連絡が入り、1時間後には失くした旅券を再び手にすることができました。親切に対応していただいた在英国日本大使館のみなさま、ロンドン市民のみなさまに感謝します。(松本)



6.9 パスポートを預かってくれていたMs. Agaと

特定非営利活動法人 長崎県天文協会

事務局:結夢観月館(〒857-0801 佐世保市祇園町11-18 電話0956-80-1620)

E-mail: yumemizuki99@iwa.bbiq.jp ホームページ: http://www.7b.biglobe.ne.jp/~nagasaki_tenmon/

速報編集者:松本直弥 Tel0956-28-4384 E-mail: planetm@sat.bbiq.jp

会費払込口座:十八親和銀行・住吉支店=口座番号219792(普通)(松本直弥)

ゆうちょ銀行=記号17680/番号19913131(特定非営利活動法人長崎県天文協会)

・他金融機関から 店名七六八 店番768 番号1991313

★(月の会会員)ゆうちょ銀行 記号17670番号09245101

・他金融機関 店名七六八 店番768 番号0924510